

社会資本総合整備計画（市街地整備） 事後評価書

平成28年3月23日

計画の名称	名城公園の魅力向上									
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）			交付対象	名古屋市					
計画の目標	名城公園の基幹施設である名古屋城において、戦災により焼失した本丸御殿を復元すること等により、市民の新たな誇りを創出するとともに、歴史的・文化的価値と魅力を向上し名古屋圏の活性化を図る。									
計画の成果目標（定量的指標）	観光施設である名古屋城への来場者を、135万人（H21年度）から170万人（H27年度）に増加									
定量的指標の定義及び算定式	名古屋城への来場者数を、本丸御殿の公開による来場者増を勘案して算出する。						定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H21実績)	中間目標値 (H24年度)	最終目標値 (H27年度)	2期工事完成後の目標 28年度 190万人
							135万人	150万人	170万人	
全体事業費	合計 (A+B+C)	6,667百万円	A	6,574百万円	B		C	93百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.4%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
名古屋市	H28年8月～11月
	公表の方法
	名古屋市HP上にて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																
A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H23	H24	H25	H26	H27			
1-A-1	公園	一般	名古屋市	直接	名古屋市	都市公園事業(名城公園)	名古屋城本丸御殿の復元 0.3ha	名古屋市						6,574	工期H21.1～H30.3	
									合計				6,574			
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
									合計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H23	H24	H25	H26	H27			
1-C-1	施設整備	一般	名古屋市	直接	名古屋市	名古屋城本丸御殿観覧環境の整備	本丸御殿照明・サイン、城内案内板の設置	名古屋市						93		
									合計				93			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
1-C-1	本丸御殿完成後の観覧客の満足度を高めるとともに、名古屋城来場者のスムーズな誘導を促すことができる。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		名古屋城本丸御殿の公開を周知するため、新聞等の媒体掲載を行い、取材や視察を積極的に受け入れ、講演会にて講演を行うなど広報努力を行った。 また、運営面では春の陣や宵祭りなどのイベント開催や、平成27年度からは、これまで土日祝に限定されていた名古屋城観光ガイドボランティアを平日も導入するなどの努力を行った。		
II 定量的指標の達成状況	指標① 名古屋城来場者数	最終目標値	170万人	目標値と実績値に差が出た要因 ・広報、管理運営での努力
		最終実績値	174万人	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項 (今後の方針等)				
<ul style="list-style-type: none"> 平成28年6月1日に対面所・下御膳所を公開し、引き続き上洛殿などの復元工事を行っていくとともに、観覧環境の整備を進め、平成30年度に全体公開を行うことにより更なる来場者数の増加を目指す。 				